令和7年度(2025年度)北海道・ハワイ州
高 校 生 交 換 留 学 促 進 事 業
Hokkaido/Hawaii High School Student Exchange Program 2025-2026

事 業 報 告 書

令和8年(2026年)3月

北海道教育庁学校教育局高校教育課

Hokkaido Office of Education

Bureau of School Education

High School Education Division

令和７年度（2025 年度）北海道・ハワイ州高校生交換留学促進事業　事業報告書【目次】

１　はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
２　事業概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
３　ふるさと納税による留学支援について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

４　派遣事業報告書

４-１　生徒編
・北海道札幌手稲高等学校　２年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
「世界観を広げてくれたハワイ留学」
・北海道札幌国際情報高等学校　１年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
「Amazing Experience in Hawaii」
・北海道倶知安高等学校　１年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
「いつもと違う環境で」
・北海道登別明日中等教育学校　１年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
「ハワイでの学びと気付き」
・北海道旭川北高等学校　２年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
「ハワイ留学で広がった私の世界」
・北海道北見北斗高等学校　１年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
「About Hawaii ～Everyone Is Different, Everyone Belongs～」
・北海道網走南ケ丘高等学校　１年・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
「ハワイ留学を通して」
４-２　教員編
・北海道札幌東高等学校　教諭・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

５　受入事業報告書

受入学校（北海道札幌国際情報高等学校）による受入報告書・・・・・・・・・・・35

６　アンケート結果から見える事業効果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39

はじめに

北海道教育委員会では、北海道の友好提携先であるハワイ州の行政機関、ハワイ州教育局と教育分野における協力に関する覚書を結び、高校生の交換留学をはじめとする交流を進めています。

この事業は、北海道とハワイ州の高校生が互いの地域を訪れ、学校や家庭での生活を共にしながら学び合う取組です。言葉や文化、習慣の違いに戸惑うこともありますが、その一つ一つの経験が、自分の世界を広げ、大きな成長につながります。

文部科学省が進める国際理解教育では、多様な人々と協働し、持続可能な社会をつくる担い手を育てることが大切だとされています。異なる価値観に触れ、相手を理解しようと努力し、自分の考えを伝える経験は、これからの社会を生きる皆さんにとって大きな力になります。

今回、 北海道から参加した7名の生徒たちは、限られた期間の中で多くの挑戦を重ね、自信と新たな目標を胸にハワイ州から戻ってきたことと思います。将来、世界の課題を自分ごととして考え、国際社会で活躍する人材として、また、グローバルな視点をもって北海道の地域社会を支える人材として成長してくれることを心から期待しています。

本事業は、地域企業や個人の皆様からのふるさと納税による寄附金を財源として実施しており、北海道からハワイ州へ留学する高校生の渡航費の一部を補助しています。温かい御支援をお寄せくださった皆様に、心より感謝申し上げます。

最後に、生徒を送り出してくださった保護者の皆様、ハワイ州からの留学生を温かく迎えてくださった北海道札幌国際情報高等学校の保護者の皆様、そして本事業の実施に御尽力いただいた教職員の皆様に、深く感謝申し上げます。

この交流が、北海道とハワイ州の絆をさらに強めるとともに、本道の高校生一人一人の夢と可能性を広げる機会であり続けることを願っています。

令和8年（2026 年）3月

北海道教育庁学校教育局高校教育課長　髙田　安利

令和７年度（2025年度）事業概要

■事業概要

北海道とアメリカ・ハワイ州の高校生がペアを組み、両地域において、それぞれ１週間ホームステイをしながら、授業や学校行事等に参加する事業です。
本事業は、平成29年度（2017年度）、北海道とハワイ州が友好提携宣言に調印したことをきっかけに動き出し、試行実施を経て、令和２年（2020年）２月、北海道教育委員会とハワイ州教育局の教育長が、本事業を含む教育分野の協力に関する覚書を締結するに至りました。
令和元年度（2019年度）に初めて生徒の相互派遣を実現して以降、本年度までに、北海道からの派遣事業については、20校の道立高校等から28名の高校生が参加し、交換留学生の受入事業については、23名のハワイ州の高校生を北海道で受け入れました。

■事業実施日程

実施内容		月日	備考
派遣事業	**本道留学生出発**	令和８年１月11日（日）	ハワイ州受入校 Waipahu High School
	通学・ホームステイ	令和８年１月11日（日） ～21日（水）	往路引率 ・北海道札幌東高等学校教諭
	本道留学生帰国	令和８年１月22日（木）	復路引率 ・北海道教育庁学校教育局高校教育課
受入事業	**ハワイ州留学生出発**	令和８年１月30日（金）	北海道受入校 北海道札幌国際情報高等学校 引率（１名） ・Waipahu High School教諭
	通学・ホームステイ	令和８年１月31日（土） ～２月８日（日）	
	ハワイ州留学生帰国	令和８年２月９日（月） ※雪害により１日帰国延期	

■北海道からハワイ州への留学生一覧

※学年は留学当時

	学校名	学校所在地	学年
1	北海道札幌手稲高等学校	札幌市	2
2	北海道札幌国際情報高等学校	札幌市	1
3	北海道倶知安高等学校	倶知安町	1
4	北海道登別明日中等教育学校	登別市	1
5	北海道旭川北高等学校	旭川市	2
6	北海道北見北斗高等学校	北見市	1
7	北海道網走南ケ丘高等学校	網走市	1

■ハワイ州から北海道への留学生一覧

※学年は留学当時
※ハワイ州における学年

	学校名	学校所在地	学年
1	Waipahu High School	ハワイ州 オアフ島	11
2			11
3			10
4			11
5			10
6			11
7			11

ふるさと納税による留学支援について

　北海道教育委員会では、道立高校生の海外留学の促進のため、ハワイ州をはじめとする、道教委主催の高校生交換留学促進事業に参加する北海道の生徒に対して、参加費用である海外への渡航費用の一部を補助をしています。
　今回の事業では、「北海道立学校ふるさと応援事業」による寄附金を活用し、北海道からハワイ州への派遣事業に参加する高校生に対し、補助を実施しました。（令和７年度は１人当たり５万円）

　次世代の高校生交換留学促進事業参加者にもこのような支援を継続していくためには、今後も寄附金が必要となります。
　留学を希望する高校生は多数いる一方、文科省が実施する国際交流等状況調査によると、「経済的負担が大きい」という理由から、留学を希望しない高校生も多数いることがわかっています。
　留学費用の補助により、経済的負担を軽減し、より多くの北海道の高校生が、海外で多様な文化や価値観に触れる機会を創出することができます。
　寄附は、ふるさと納税制度を通じて、企業や個人単位で行うことができます。「北海道立学校ふるさと応援事業」の趣旨に賛同いただける方は、是非ご支援をよろしくお願いいたします。

交　換　留　学　促　進　事　業　と　は

　北海道の高校生と北海道教育委員会が提携する地域の海外の高校生との間で、両地域の高校生がホームステイしながら高校に通い、授業やクラブ活動などに参加する事業です。

※北海道立学校ふるさと応援事業の寄附金活用先「B」

【提携地域】
・カナダ・アルバータ州
・アメリカ・ハワイ州
・ニュージーランド

※令和７年度実績

【期間】
派遣・受入各１～７週間
（プログラム毎に異なる）

【参加人数】
派遣・受入各５～16名
（プログラム毎に異なる）

北　海　道　立　ふ　る　さ　と　応　援　事　業　と　は

　北海道の次代を担う子どもたちが、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、ふるさと北海道を支えるたくましい人材へと成長できるよう、北海道立学校における教育活動の充実のために、皆様にふるさと納税を活用した寄附をお願いする事業です。

寄　附　金　の　活　用

２つの事業に活用します

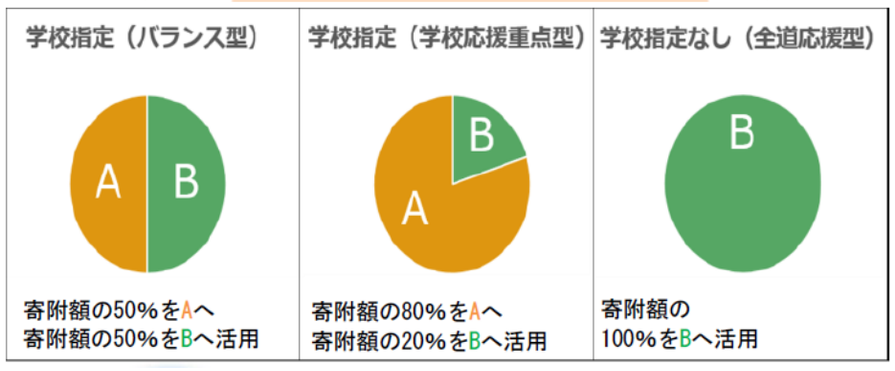
留学、商品開発、空調の３事業から活用先を選択

A　指定する道立学校の教育活動

B　全道立学校の生徒を対象とした交換留学等

寄　附　の　割　合

３種類のタイプから選べます



寄　附　は　こ　ち　ら　か　ら

北海道教育庁学校教育局高校教育課
問い合わせ先　北海道立学校ふるさと応援事業
（高校予算係）　011－204－5762

高校生交換留学促進事業
（国際交流係）　011－206－6078

詳しくはホームページを御覧ください

北海道　ふるさと応援　検索

https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kki/furusato_top.html#chapter-1